

# 令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：少子政策課  
 担当名：こどもの未来応援担当  
 内線：3348 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B79	子供の居場所づくり支援事業			一般会計	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	児童福祉事業費		
事業期間	令和元年度～ 令和5年度	根拠法令	子どもの貧困対策の推進に関する法律第10条、第11条、第12条、第13条	宣言項目		01	結婚・出産・子育ての希望実現	SDGsゴール		
				分野施策		010102	子育て支援の充実	SDGsターゲット		
1 事業概要 「子供の居場所づくりアドバイザー」を養成・登録し、各地に派遣する。 また、「こども応援ネットワーク埼玉」のポータルサイトを運営するとともに、子供の貧困の問題についての啓発活動を行う。 さらに、子供のEQを向上させるため、学習支援員や体験活動講師の派遣を行う。  地方創生応援税制寄附金の充実に伴う財源更正 (寄附金) 2,200千円 (一般財源) △2,200千円				5 事業説明 (1) 事業内容 子ども食堂など、子供の居場所づくりを推進するため、各地域での立ち上げと運営などを支援する「子供の居場所づくりアドバイザー」を養成・登録し、各地に派遣する。 また、社会全体で子供を応援していく機運を醸成するため、官民連携によるネットワークである「こども応援ネットワーク埼玉」のポータルサイトを運営するとともに、子供の貧困の問題についての啓発活動を行う。 さらに、子供のEQを向上させるため、学習支援員や体験活動講師の派遣を行う。  (2) 事業計画 ・子供の居場所づくりアドバイザーとして、子ども食堂運営者・学習支援教室従事者・栄養士や経営コンサルタント等の様々な分野のアドバイザーを養成・登録 ・「こども応援ネットワーク埼玉」ポータルサイトの運営 ・子供の貧困の問題を伝える教材を製作 ・職員による出前講座等を実施 ・子ども食堂に対して、学習支援や体験活動に関する支援員や講師を派遣  (3) 事業効果 ・子供の居場所づくりが進む ・子供の居場所の安定した運営が可能となる ・子供の居場所の安心・安全が確保される ・社会全体で子供を応援する機運の醸成 ・支援情報の一元的発信 ・未来を担う子供たちのEQ（こころの知能指数）やIQの向上  (4) 補正予算の概要 地方創生応援税制寄附金の充実に伴う財源更正						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.3人=21,850千円										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	0	寄附金	2,200						△2,200	17,955
現計額	17,955		100						17,855	